

様似郷土館だより

— 2024年7月号 Vol. 4 —

編集・発行：様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地 / TEL 0146-36-3335 / Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

野外での採集と並行して昆虫の飼育にも力を入れています。今月は中国産のエリスカブリモドキや北海道乙部町のオシマルリオサムシ(北海道オサムシ展示館の旭館長より提供)の繁殖がうまくいきました♪幼虫の餌のカタツムリ集めに夜な夜な出ております。また、公民館裏でみつけたムネアカオオアリの女王もお手製の石膏の巣の中で卵を産み始めました。自宅の海外の昆虫ではヘラクレスオオカブトが無事羽化。ニジイロクワガタ、アウラタキンイロクワガタ、ツノカナブン等が幼虫ですくすく成長中。トルコハウセキカナブン(スペキオーサ・ジュセリーニ)の繁殖にも挑戦中です。昆虫飼育は省スペースで土とゼリーがあれば始められます！何か昆虫飼育でお困りの際は様似郷土館まで(榎本尊)



カンカン講座6月

【報告】

6月15日(土)に観音山で昆虫の観察会が実施されました。アポイ岳ジオパークビジターセンターの水永学芸員が講師を担当しました。初夏の昆虫類を色々と観察できました。榎本学芸員は週に1, 2回は晴れのお昼休みに昆虫を探していますので、見かけたなら一緒に虫を探しましょう♪



昆虫紹介

「エゾシロチョウとカバイロシジミ」

様似町冬島のプレート境界(ジオサイト)周辺のクサフジにマルハナバチやチョウが飛来していました。カバイロシジミは草原性のチョウのため、開発の進む都市部では減少しています。町内では観音山墓地や日当たりのいい海岸部で見られます。エゾシロチョウは北海道の初夏を代表するチョウで国内では北海道のみに生息します。集団で給水する様子を観察することもあります。



カンカン講座 予告

ビジターセンター見学とブラアポイ

- 【日時】 7月27日(土) 10:00~12:00
 【場所】 アポイ岳ジオパークビジターセンター集合
 【申込】 ビジターセンターまで(0146-36-3601)
 【期限】 7月20日まで
 【備考】 雨天時はビジター見学のみ実施
 【持ち物】 歩きやすい靴、帽子、タオル、飲み物
 【内容】 ビジターセンターの見学と周辺で花やキノコの観察会を実施します。榎本も参加しますので、昆虫も探しましょう♪

2024年7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日					
7	8	9	10	11	12	13
	休館日					
14	15	16	17	18	19	20
	海の日	休館日				
21	22	23	24	25	26	27
	休館日					
28	29	30	31			
	休館日					

10:00~16:30 開館 入館無料

展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

【月日】 5月30日(木)、31日(金)

【場所】 室蘭岳山麓総合公園サンパワー380、室蘭湾岸事務所

【講師】 堀井 刀匠 (前瑞泉鍛刀所)

【参加者】 21名

【内容】 日胆地区の博物館の総会が室蘭で開催されました。講演会では刀匠の堀井様より刀づくりの過程や実物に日本刀を使用した取扱い方を教えていただきました。翌日は室蘭の砲台跡地の見学や小型船に乗船して白鳥大橋の下を湾沿いに船の上から視察を実施しました。宿泊地は室蘭岳の登山口に位置し、夜と朝には数種類の昆虫が採集でき、室蘭湾岸事務所近辺ではダンゴムシを採集しました(道内では局地的に分布します)。



【参加報告】

アポイ岳再生委員会 現地作業

【月日】 6月1日(土)

【場所】 アポイ岳5合目

【内容】 5合目の再生実験地で育成中の高山植物周辺の草取りを実施。昨年に比べると少なくなった種もいましたが、無事に育成し花をつけた株が多く見られました。



【参加報告】

北大祭「昆虫展」への標本貸出

【月日】 6月7日(金)～9日(日)

【場所】 北海道大学高等教育推進機構E217

【貸出】 オサムシ 3種 9亜種 計32点

【内容】 北海道大学昆虫研究会では毎年、学祭にて昆虫展を開催しており、北海道のオサムシとして展示した標本箱に一部標本の貸出を実施しました。当日は道内外の昆虫の標本、生体、写真を多くの来場者が楽しんでいました。来年も必見です！



【参加報告】

幌満岳高山植物調査

【月日】 6月5日(水) 【場所】 幌満岳

【内容】 高山植物の調査に同行しました。幌満岳はヒダカソウ生育地保全区のため立ち入り禁止となっており、今回は許可をもらって入山しました。幌満岳には多くの高山植物が咲いており、道中ではコガネコメツキ、アイヌハンミョウやウスバシロチョウを観察しました。



イオン同友店会による海岸清掃と町内視察

【月日】 6月21日(金)

【場所】 エンルム海岸

【人数】 37名

【内容】 札幌市、苫小牧市、帯広市のイオン同友店会より26名の参加者が様似町に来町し、様似郷土館前のエンルム海岸で清掃活動を実施しました。海岸に漂着したペットボトルや発泡スチロール等のゴミを約180kg回収しました。海岸清掃後にはアポイ岳ジオパークビジターセンター、ジオサイト(プレート境界、大正トンネル)、等澗院、様似郷土館、エンルム岬、観光案内所を視察しました。北海道遺産に登録された蝦夷三官寺の等澗院では住職のお話やお茶が振舞われました。

